

# 目次

口絵  
序  
凡例

はじめに

## 第一章 平地の生業

### 第一節 平地のくらしと環境

#### 一 尾張の平地

(一) 平地の特色……………16

尾張の平地／平地の生業と特色

(二) 平地の四季とくらし……………18

内川を巡る小茂井の一年／里山をめぐる伏屋の一年

#### 二 自然環境と生活空間

(一) 集落と生活空間……………23

平野の集落と生活空間／水郷の集落と生活空間／丘陵地の集落と生活空間

|     |                                         |    |
|-----|-----------------------------------------|----|
| (二) | 方位・風位と気象                                | 25 |
|     | 平野・水郷の方位と風位／丘陵地の方位と風位                   |    |
| 三   | 土地の所有と利用                                |    |
| (一) | 耕地の所有と利用                                | 27 |
|     | 土壌と利用／耕地と管理                             |    |
| (二) | 河川・湧水の所有と利用                             | 29 |
|     | 水利施設の管理と利用／生活用水の管理                      |    |
| (三) | 林野の所有と管理                                | 31 |
|     | 私有林と共有林／山と屋敷・耕地の所有／林野の管理と利用             |    |
| 四   | 開発と災害                                   |    |
| (一) | 開発と保全                                   | 35 |
|     | 平野の開発と土地改良事業／丘陵地の開発                     |    |
| (二) | 災害と対策                                   | 37 |
|     | 水害と水防施設／土砂崩れと砂防林／獣害と対策                  |    |
| 第二節 | 平野のなりわい                                 |    |
| 一   | 用水の管理と利用                                | 41 |
|     | 尾張の用水事情／宮田用水と木津用水／用水の管理／川干しと掻い取り／泥揚げ／悪水 |    |
| 二   | 尾張平野の農業                                 |    |
| (一) | ヒヨに頼る田植                                 | 44 |
|     | 尾張平野の田植慣行／中南部の田植人足／北部の田植人足              |    |

|     |                                                                                       |    |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------|----|
| (二) | 田植仕事とノアガリ                                                                             | 49 |
| (三) | 田植の一日／田植の仕方／田植の悩み／ノアガリ／大植えの背景／尾張平野の南と北<br>米の生産暦                                       | 56 |
| (四) | 苗代／初づけと初蒔き／麦田こわし／木津用水掛りの田植／生育中の管理／稲刈り後の仕事／田麦<br>蔬菜の特産地<br>地場野菜／大根の栽培／宮重大根／大根の加工／枇杷島市場 | 60 |
| 三   | 木曾川の恵み                                                                                |    |
| (一) | 鵜飼                                                                                    | 70 |
|     | 鮎漁と鵜飼／犬山鵜飼の伝承と歴史／鵜飼の技法／鵜の越年と餌飼                                                        |    |
| (二) | 石船と船仕事                                                                                | 74 |
|     | 木曾川の採石／玉石取りの技法／川の仕事と信仰                                                                |    |
| 第三節 | 水郷のなりわい                                                                               |    |
| 一   | 尾張水郷の農業                                                                               |    |
| (一) | 耕地の確保                                                                                 | 78 |
|     | 重田掘り潰れ／ビンドロヒキ／鍋田川のドロコギ／旧立田輪中のスナコギ                                                     |    |
| (二) | 水郷の農業経営                                                                               | 83 |
|     | 稲作の労働力／地主の土地経営                                                                        |    |
| (三) | クネ田と二毛作                                                                               | 87 |
|     | クネ田／クネ田の地域差／クネ田の作り方／二毛作とクネ田こわし                                                        |    |

|     |                                                                           |     |
|-----|---------------------------------------------------------------------------|-----|
| 二   | 小河川の恵み                                                                    |     |
|     | (一) 小河川の恵み                                                                | 93  |
|     | 小河川の川船／小河川の漁                                                              |     |
|     | (二) 堀と田の恵み                                                                | 95  |
|     | 内川と伝馬船／内川の魚／田の魚／田のツボ／よそから来る漁師                                             |     |
| 三   | 金魚養殖                                                                      |     |
|     | (一) 弥富市における金魚飼育                                                           | 99  |
|     | 始まりと広がり／金魚の種類                                                             |     |
|     | (二) 飼育の技術                                                                 | 101 |
|     | 産卵・孵化／選別／三回目の選別／成育                                                        |     |
|     | (三) 金魚の市場                                                                 | 105 |
|     | 競り売り／虫供養                                                                  |     |
| 第四節 | 丘陵のなりわい                                                                   |     |
| 一   | ため池の管理と利用                                                                 | 108 |
|     | 尾張丘陵地帯のため池／ため池の管理／知多半島のため池／池番・水番／掻い掘り／地下水の用水利用／天水田と雨乞い／師崎の井戸とため池／愛知用水と水田化 |     |
| 二   | 丘陵地の農業                                                                    | 113 |
|     | 山の田畑／雑木の利用／阿久比町宮津の田／東浦の開拓と牧畜                                              |     |

三 亜炭と養蚕

(一) 山の恵み.....116

丘陵部の里山の恵み／雑木と落ち葉／亜炭の掘り出し／磨き砂／堆肥と枯れ草／さまざまなきノコ／マツタケの入札／国有林の共同利用

(二) 桑と蚕.....121

尾張の養蚕／養蚕の時期と回数／桑の摘み取り／桑間屋／転作と果樹栽培／果樹栽培の農事暦／転作と都市化の波

第二章 海の生業

第一節 海のくらしと環境

一 尾張の海

(一) 海の特徴.....126

尾張の海／海の生業と特色

(二) 海の四季とくらし.....128

海岸農村の春／海岸農村の夏／海岸農村の秋／海岸農村の冬

二 自然環境と生活空間

(一) 海岸地の集落・屋敷と生活空間.....132

海と陸／海岸地の集落と屋敷／干拓地の集落と屋敷／島の集落と屋敷

(二) 気象と天文.....134

海岸地・島の方位／海岸地・島の風位／季節と気象／漁師が嫌う風／潮流／天文

三 海の利用と管理

(一) 海岸地の利用と管理……………140

海浜の利用と管理／沿海の魚／海岸地と水面下地主／干拓新田と干拓地の管理／干拓農村のくらし／生活用水の管理

(二) 島の利用と管理……………150

島の海域と山繋ぎ／磯の利用／磯の口明け／山の口明け／篠島の磯と山の管理／島の井戸と水

四 開発と災害

(一) 開発……………157

海岸地の観光開発／海の開発

(二) 災害と対策……………158

海岸地の災害／島の災害／海難事故／海の汚染と対策

第二節 海のなりわい

一 尾張の漁業―失われた特色ある漁法……………162

愛知県型打瀬船／コウナゴスキイ／地曳網漁／イシクラ漁／ボラ漁

二 シロメ・コウナゴ漁の一日・一年……………166

シロメとコウナゴ／一日の仕事／シンドの導入／一年の仕事／魚場の動き／目標となる大山

三 餌取りからみた釣り漁業

(一) 一本釣りとウタセ網……………174

一本釣りとエビ／餌取りのウタセ網／オトタイサン／デガイ

(二) さまざまな餌取り……………177

ナガノと虫取り／タコ釣りとカニ取り

四 浅海域の海産資源の利用

(一) 境川河口と衣浦湾の資源利用……………179

浅海利用の変遷／河口の名産・白魚／衣浦湾の豊富な資源／海産資源と肥料

(二) 尾張の海苔養殖……………186

「愛知海苔」までのあゆみ／鍋田の海苔養殖／知多半島の養殖技術／野間の海苔養殖／落ち海苔の習俗

五 青峯山の信仰……………193

分布／青峯堂／丸山・大山／その他の漁の信仰

第三節 海でつながる人々

一 港と航路……………198

廻船と尾張の港／伊勢湾・衣浦湾の航路／昭和二十五年頃の港／てんま船と回漕店／機帆船による参詣／

武豊・大浜間の渡船

二 海運業……………202

粘土と機帆船／布土の海運業／磨き砂／本船と機帆船／打瀬船による夏野菜の行商

三 港のくらし……………204

布土の集落／布土の陸上交通／臨海学校と貸間／弘法参りと宿

四 造船業……………206

弟子入りと礼奉公／親方からの営業の継承／浜島の船大工／進水式と船霊／潮時仕事／篠島の漁業と船舶

## 第三章 マチとムラをつなぐ生業

### 第一節 マチとムラをつなぐ産業

- 一 マチとムラのつながり……………214  
尾張のマチとムラ／振り売りと引き売り／下肥の供給／仕事によるつながり
- 二 絞り……………219  
有松絞りの歴史／絞問屋の仕事／影師と括りの地域性／括る作業／括りの手間と工賃／括りの技術と道具／染色と糸抜き／絞り生産の一年
- 三 酒と酢……………229  
（一） 知多の醸造業……………229  
知多の醸造業／知多の酒造り／半田の酢造り  
（二） 杜氏のくらし……………232  
酒杜氏／杜氏の出身地／杜氏の組織／酒六／常備と受け取り／酒造以外の労働組織／杜氏と信仰
- 四 せとも……………236  
（一） 瀬戸焼きの生産……………236  
産業都市瀬戸／採土と製土／窯屋の分業体制／焼成／焼き手／窯屋の支払いと休み／割木の生産  
（二） 瀬戸焼きの流通……………243  
問屋と窯屋／問屋の構造／商品の受注／荷造りと出荷／販売と香具師



## 第二節 職人の世界

### 一 鍛冶

- (一) 大野鍛冶……………251
    - 尾張の野鍛冶（農鍛冶）／大野鍛冶／昭和四年頃の「大野近郷」／小倉における農鍛冶／ヨキと箆箭の引き手／大野の「鐵屋」／釘正商店／越前鎌／中彦商店／鍛冶の集住
    - (二) 春日井郡における農鍛冶……………261
      - 昭和六年の「農具製造修理」／昭和四十三年頃の「農具修理」／昭和四十五年の「舌代」と柄屋／春日井郡における大野鍛冶／技能と營業地の繼承／農鍛冶の信仰
    - (三) 海部郡とその周辺地域の農鍛冶……………269
      - 尾西鍛冶工業組合／新造と修理／南宮大社への奉納／海部野鍛冶組合の奉納／刃物鍛冶と農鍛冶
  - 二 桶職人……………275
    - 樽と桶／知多半島の樽職人／樽の製作／桶の製作／箍屋／化粧菰と印書
- 第三節 市に集う人々
- 一 尾張平野の定期市……………279
    - 真清田神社／「尾張名所図会」に描かれた三八市／明治五年の三八市／街道と一宮／明治三十三年の三八市と稲荷／昭和期の三八市／萩原の二七市／西枇杷島の「みのじ朝市」
  - 二 知多半島の朝市……………284
    - 分布と開催日／朝市の運営組織／市の開かれる場所／店舗の構成／店舗の配置／街商の出店行動／商人と客／朝市と周辺地域／朝市の推移／大府市の引き売り

## 第四章 衣食住

### 第一節 くらしのなかの衣

#### 一 着もの

- (一) 儀礼用衣服……………298
    - 着ものの呼び名／婚礼の衣装／喪服／死装束
  - (二) 外出用衣服……………302
    - よそいき着もの／男もの／女もの／チョコチョコ着もの／男もの／女もの
  - (三) 普段用衣服……………305
    - ふだんの着もの／男もの／女もの／防寒着／国民服
  - (四) 仕事用衣服……………309
    - 男もの／女もの
  - (五) 幼児の着ものと付属用具……………313
    - 幼児の着もの／子守り用具／付属用具
- 二 被りもの・履きもの
- (一) 被りもの……………318
    - 帽子類／頭巾類／笠・蓑類／手拭い
  - (二) 履きもの……………323
    - 下駄類／靴類／草履類／仕事用／足袋類
  - (三) その他……………326
    - 傘／手甲、腕貫類／手袋類／マント／被布類／衿巻類

三 寝具と付属用具

(一) 寝具..... 328

呼称と素材／敷布団／掛布団／夏布団／藁布団

(二) 付属用具..... 331

敷布／毛布／掻巻／寝巻類／枕類／枕屏風／蚊帳／座布団

四 仕立てと管理

(一) 仕立て..... 336

和裁／布の扱い／仕立ての伝承、禁忌など／洋裁／手芸

(二) 収納..... 339

収納用具／箆笥／長持

(三) 洗濯..... 341

洗濯の場所など／盥／洗剤／時間と回数／布団の手入れ／物干し場／洗い張り／寝押し／洗濯の伝承、禁忌など

五 髪型と装飾用具

(一) 髪型..... 344

幼児の髪型／男の髪型／女の髪型／髪の手入れ

(二) 装飾用具など..... 347

化粧と装身／髪の伝承、禁忌など

六 機織りと織維素材

(一) 機織り..... 350

家織り／木綿機／絹機

|            |                                    |     |
|------------|------------------------------------|-----|
| (一)        | 繊維素材と染め                            | 351 |
| (二)        | 動物系の素材／栽培植物による素材／自生植物による素材／染め      |     |
| 第二節 ハレとケの食 |                                    |     |
| 一          | 食と地域                               | 355 |
|            | 日常の食べ物／一日の食事／特別な日の食べ物              |     |
| 二 日常の食     |                                    |     |
| (一)        | 主食                                 | 360 |
|            | 麦飯／混ぜ飯／雑炊と粥                        |     |
| (二)        | 代用食・間食                             | 364 |
|            | 雑穀／小麦／サツマイモ／餅・アラレ・ポロ・ヘギ／木の実        |     |
| (三)        | 副食                                 | 369 |
|            | 汁／漬け物／サイ味噌／野菜／山菜／海魚／川魚／鶏肉・獣肉／海藻／昆虫 |     |
| (四)        | 調味料                                | 375 |
|            | 味噌・たまり／塩／砂糖／だし                     |     |
| (五)        | 食事の慣習                              | 377 |
|            | 炊事と食事の場所／膳／生活用水／燃料                 |     |
| (六)        | 食糧の保存                              | 380 |
|            | 保存食／災害時の食糧                         |     |
| 三 特別な日の食   |                                    |     |
| (一)        | 餅                                  | 382 |
|            | 餅をつく日／正月料理                         |     |

(二) 節供の餅と饅頭……………384

三月節供／五月節供／小麦団子・小麦饅頭

(三) 折々のごちそう……………386

ぼた餅／団子／赤飯・小豆飯／寿司と魚／味ご飯／盆の食事／その他のごちそう

### 第三節 風土と住まい

#### 一 尾張平野の住まいと暮らし

(一) 愛知の住まい……………391

四つ建の家／屋根と間取り

(二) 尾張平野の住まい……………394

屋敷まわりの風除け／住まい空間／寒さと住まい／暑さと住まい

(三) 籠風呂と入浴習俗……………399

家庭風呂でモヤイフロ／風呂場の装置／フロミズ／燃料／籠風呂

#### 二 低湿地の住まいと暮らし

(一) 低湿地の住まい……………404

木曾三川と輪中／低湿地の開発と土座住まい／尾張の水屋／豊川の水屋

(二) 石田の住まいと水屋……………409

鵜戸川沿いの住まい／高さに対する苦労／水屋の利用／戸倉の水屋／母屋の利用／水をめぐる空間利用

(三) 水防団と水防小屋……………414

旧立田村の水防団／旧八開村の水防小屋

三 島嶼性と住まい

(一) 愛知三島の島嶼性……………417

愛知三島の風土／災害と住まい／篠島の住まい／日間賀島の住まい／佐久島の集落／

佐久島のシロクの住まい／シハチの住まい

(二) 島嶼性と入浴……………427

知多半島南部の水事情／銭湯の生活誌／交代で沸かす銭湯／銭湯と娯楽／潮湯治と海水浴

第五章 社会生活

第一節 尾張西部の社会組織と生活

一 ムラとムラの運営

(一) ムラ組の呼称と構成……………436

ムラ組の呼称／一宮市光明寺のムラ組／一宮市馬寄のムラ組／蟹江町須成のムラ組／

一宮市極楽寺のムラ組

(二) ムラの運営とムラ費用……………440

ムラ役／年行司／ムラ運営と財産家／ムラ費用

(三) ムラの階層……………446

旧家と有力者・家格／地主／自作と小作／小作料／年貢計算と交渉

二 家族・親族

(一) 家族……………453

直系家族／戸主と跡取り／嫁の生活／分家／養子入り／相続・隠居

(二) 親族・同族……………458

第二節 尾張東部の社会組織と祭礼

一 ムラとムラ組のしくみ

親戚のつき合い／実家とのつき合い／イットウの呼称／イットウの祭祀と講組／  
イットウのつき合いと解消

(一) ムラの構成……………464

集落の立地と特色／ムラとムラ組／分会・分団／組（隣保班）／念仏講

(二) ムラとシマの運営……………470

ムラ役とシマの代表／ムラとシマの集会／ムラ費用

(三) 若い衆と青年団……………473

シマと若い衆／若い衆の加入／若い衆の組織／若い衆の活動

二 オマントと祭礼組織

(一) 合宿とオマント……………477

オマント／猿投合宿／龍泉寺合宿／本郷白山宮の郷社祭り／山口八幡社の郷社祭り／  
岩作石作神社の郷社祭り

(二) 合宿とムラ……………480

回章とムラ／合宿とムラの対立

(三) 郷祭りと祭礼組織……………483

警固祭りと曳き馬祭り／郷祭りの決定／シマ馬／馬宿／馬の調達／垢離取り／標具

三 祭礼と地域社会の変化

(一) 祭礼組織の変化……………490

米野木の祭礼組織／岩作の祭礼組織／菱野の祭礼組織

(二) 祭礼の意義と地域社会……………492

祭礼の意義の変化／新住民と祭礼

第三節 同年と厄祝い

一 同年組織の活動

(一) 同年の結成……………494

同年の呼称と名称／同年結成の単位／同年結成の契機／若い衆組と同年

(二) 同年の組織……………498

同年会の規約と役員／同年会の会計と集会

(三) 同年の交際……………500

同年とつき合い／同年とオヒマチ／同年と結婚／同年と葬式／七墓参り

二 厄祝いの行事

(一) 厄祝い……………504

ヤクサイ／豊場の重ねの朔日／厄祝いとムラ披露

(二) 裸参りと厄除け参り……………510

上野間の裸参り・七度参り／厄除け参り

(三) 振舞いと奉納……………515

正月の接待・振舞い／神社等への奉納・寄付／厄年と祭礼



第四節 島の若者宿

一 篠島の社会組織と若者……………18

愛知三島の概要／篠島の集落と若者／自治組織と役員／区長の役割と等級制／隣組とトナリ／  
青年団と消防団／宿とホウバイ／兄組と弟組／宿の生活と娘遊び／ギリゴトと宿勘定／厄年の行事と宿／  
現在と未来の宿

二 日間賀島の社会組織と若者……………28

島の民俗誌／東と西／村落の運営／近隣集団／トウニンと社会／トウニンと儀礼／若者集団／  
ネヤドと仲間／モライゴと社会

三 佐久島の社会組織と若者……………37

佐久島の集落と班とトナリ／ジルイとシンセキ／若者組と消防組／救護会と消防組／若者仲間と夜遊び

第六章 人の一生

第一節 出会いと結婚

一 恋愛と見合

(一) 恋 愛……………44

娘遊び／娘遊びと内職仕事

(二) 仲人と見合……………47

オチュウニン屋／聞き合わせと嫁ぎ先の好悪／見合

二 結婚の成立

(一) 結納と嫁の荷.....551

結納／結納イチゲン／嫁入り道具／道具の充実と娘の稼ぎ

(二) 当日の儀礼.....557

婿入りと新客／出立ちの儀礼／嫁菓子／入家の儀礼／盃ごと／披露宴／女客だけの披露宴／

地藏様担ぎと若い衆

三 ムラや里方とのつながり

(一) 女の仲間入りとカヨイ.....567

女の仲間入り／荷物の披露／婚礼翌日の里帰り／初遊び

(二) 嫁の境遇と在所.....573

嫁の境遇／在所とのつながり

四 島に伝えられたカヨイ婚.....577

娘遊びとナジミ／ヤド親と仲人／オミキ入れと足入れ／カヨイ／ヨメドリと嫁の引き移り／

カヨイ婚の背景

第二節 産み育てる

一 妊娠.....584

妊娠・帯祝い／産にまつわる信仰／妊娠中の禁忌と生活

二 出産

(一) 出産.....587

産婆と出産／産湯と後産／産の神／母乳／産後の食事

|     |                                                       |     |
|-----|-------------------------------------------------------|-----|
| (二) | 産の祝いと忌み                                               | 592 |
|     | 出産祝いとイソメ／七夜・名付け／産屋での出産／産の忌みとヒアガリ／月ごとの忌み               |     |
| 三   | 成長                                                    |     |
| (一) | 宮参りとオヒチャ                                              | 598 |
|     | 宮参り／坂参り／オヒチャの祝い／百十日                                   |     |
| (二) | 成長の祝い                                                 | 604 |
|     | 虫封じ・疱瘡送り／初節供／初正月・初誕生／カミオキ／初七夕・八つ八月／初ザイレン／里方からの贈りもの／元服 |     |
| 第三節 | 死者を送る                                                 |     |
| 一   | 死から通夜まで                                               | 610 |
|     | 死の予兆／遺体の安置／湯灌と死装束／棺と納棺／通夜                             |     |
| 二   | 葬式と互助                                                 |     |
| (一) | 葬儀の互助                                                 | 615 |
|     | 互助の組織／宗派縁による互助／地縁による互助／死の知らせ／葬式の食事／葬具                 |     |
| (二) | 葬式                                                    | 623 |
|     | 喪服／出棺／葬列と葬式                                           |     |
| 三   | 葬法と墓制                                                 |     |
| (一) | 土葬と墓                                                  | 627 |
|     | 穴掘り／両墓制                                               |     |
| (二) | 火葬と墓                                                  | 631 |
|     | 焼き人／番人さん／骨上げ／無墓制と納骨                                   |     |

(二) 死後の供養……………637

無常講と念仏の女性／死者の着物／川施餓鬼／七墓参り／四十九日と四十九の餅／初盆／  
年忌とハツキトウバ

## 第七章 年中行事

第一節 暦と年中行事……………644

旧暦と新暦／尾張の年中行事／尾張の子供行事

第二節 正月の行事

一 正月準備と年取……………649

新正月と旧正月／煤払い／餅つき／門松・注連縄／撒き砂／年越／正月のオコモリ

二 正月……………656

元日／仕事始め／七日正月／鏡開き・蔵開き／左義長／十五日正月／二十日正月／初地藏

第三節 春・夏の行事

一 春の行事……………664

節分／春の山の講／初午／涅槃会／三月節供／弘法さん／春彼岸／灌仏会

二 夏の行事……………670

五月節供／天王祭り・提灯祭り／疫病送り／夏祭り・子供ザイレン／川祭り／石上げ祭り

第四節 盆の行事……………679

墓掃除／七夕／精霊迎え／盆の供物／精霊送り／子供の盆行事／盆踊り／辻飯／ウラ盆・地藏盆／九月盆

第五節 秋・冬の行事

一 秋の行事.....690

月待ち／月見／九月節供／神送り

二 冬の行事.....693

冬の山の講／亥の子／恵比須講／神迎え／報恩講／秋葉祭り／冬至

第六節 農事と行事

一 予祝儀礼.....700

成木責め／おためし／サンガヨッカ・シガサン

二 生育儀礼.....702

苗代祭り／農休み／雨乞い／虫送り／風除け

三 収穫儀礼.....709

八朔／刈上げ

第八章 信仰

第一節 寺院と神社

一 仏教の展開.....712

寺院と檀家／仏教宗派の分布／千人講／縁日と開帳

二 神社と祭礼.....716

神社と氏子／熱田神宮の行事／真清田神社の桃花祭／尾張大国霊神社の裸祭り／大鏡餅奉納の歴史／

津島神社の天王信仰

第二節 霊場と参詣.....721

西国巡礼／知多の四国霊場／富士信仰／白山信仰／立山信仰／伊勢信仰／大峯講・行者講／秋葉講／

御嶽講

第三節 諸宗教者.....732

御札から見た宗教者／伊勢御師／津島御師／里修験／万歳師／陰陽師

#### 第四節 尾張西部の信仰

一 真宗門徒のムラと寺檀関係.....738

ムラの信仰景観／ムラの寺檀関係／講組の地縁と家格／配下制度と年番制度／複檀家

二 門徒の行事と民間信仰.....748

講組と行事／地藏信仰／天王信仰／秋葉信仰／伊勢信仰／善光寺・稲荷・観音など

三 家の神仏と先祖観.....756

神棚と仏壇／門徒の盆行事と先祖観

#### 第五節 尾張東部の信仰

一 禅宗のムラと寺檀関係.....761

ムラの信仰景観／寺檀関係とムラの開発／日蓮宗のムラと信仰

二 多彩な民間信仰.....766

山の神／庚申講／弘法信仰／観音信仰／御嶽講／天王信仰／虫送りと天王信仰／国府宮の御札と総参り／

秋葉信仰と鷹羽講

三 家の神仏と盆行事.....776

神棚と仏壇／盆行事と先祖祭祀

第六節 知多と島の信仰

一 土地に刻まれた信仰……………811

ムラの信仰景観／虫供養と念仏信仰

二 漁村に生き残った民間信仰……………790

師崎の信仰空間と行事／天王信仰／秋葉信仰／大峯・御嶽信仰／恵比須と稲荷信仰

地藏・庚申・山の神・伊勢信仰／知多四国霊場と巡拝

三 家の神仏と死者祭祀……………797

家の神仏とボンデンサン／死者祭祀と盆行事／両墓制と石塔

第九章 民俗芸能

第一節 春に豊作を祈る芸能

一 熱田神宮の踏歌神事……………806

踏歌神事と大幸田神社／踏歌神事の行事次第／宮中の伝統を受け継ぐ踏歌／豊作を祈る踏歌頌文

二 きねこさ祭り……………812

岩塚の七所社と田祭り／役者の垢離と行事食／祭り前の準備／十七日の行事次第／変貌した行事内容／

尾張の田遊び

三 祈年祭と田遊び……………825

熱田の御田神社祈年祭／津島神社の春縣祭／祈年祭の田遊び

第二節 山車と造り物風流

一 消えた津島と熱田の大山車.....829

濃尾平野の古態山車／津島の大山／熱田の大山

二 車楽の祭り.....833

津島天王祭り／尾張の車楽と祭り

三 名古屋城下の山車祭り.....840

東照宮祭と名古屋型山車／若宮祭りと名古屋の天王祭り／見舞車と祭り／知多半島の名古屋型山車

四 犬山祭りと犬山型山車の広がり.....847

犬山祭り／小牧と岩倉の山車祭り

五 知多半島の山車と祭り.....851

知多型山車／亀崎潮干祭り／岡田と長尾の春祭り

六 巻藁船と提灯山.....855

巻藁船と巻藁屋台／内海の神楽船／提灯山

七 多様な山車祭り.....861

石刀祭り／津島の秋祭り／傘鉾車／石取車／囃子屋台／豊浜鯛祭りの造り物

第三節 山車の芸能

一 車楽の芸能.....868

車楽芸能の痕跡／大縣神社／内々神社

二 山車からくり人形.....873

大山の伝統／名古屋の山車からくり人形／倒立をするからくり人形／傀儡師のからくり人形／

浄瑠璃芝居のからくり人形



三 山車の三人遣い人形……………882

知多型の操り人形／岡田の人形舞

#### 第四節 神楽（屋形）と祭り

一 「獅子屋形」から「神楽」へ……………885

名古屋名物「獅子屋形」／獅子屋形の構造と特色

二 獅子屋形と祭り……………888

尾張西南部の神楽（屋形）と遷宮祭／尾北地方の神楽（屋形）／知多半島の獅子館

三 獅子屋形の太鼓と叩芸……………894

尾張西南部の神楽太鼓／乙川向山の跳びつき太鼓

#### 第五節 獅子舞

一 神事から獅子舞へ……………897

篠島の御頭神事／旧佐屋町の中世在銘獅子頭／熱田派の大神楽

二 盛んだった獅子舞……………901

獅子芝居と嫁獅子／男獅子

三 特色ある獅子舞……………906

大脇と朝倉の梯子獅子／成岩の大獅子・小獅子の舞／知多半島の神楽獅子舞／子供獅子

#### 第六節 神子神楽と曲太鼓

一 神子神楽……………915

宮神楽／太々神楽／三河から伝わった神子神楽

二 曲太鼓……………920

尾張の曲太鼓

第七節 人形芸能と大人形

一 人形芝居……………922

尾張の人形芝居／島文楽

二 大人形……………925

名古屋南部の狸々／津島の七福神踊り

第八節 尾張万歳

一 尾張万歳……………928

尾張と万歳／出稼ぎ万歳と遊芸鑑札／万歳の伝承

第九節 風流と芸能

一 風流踊り……………935

ばしょう踊り／くつわ踊り／だんつく獅子舞

二 棒の手……………939

棒の手の発生／尾張東部と平野部の棒の手／知多半島の棒の手

三 煙火と綱火……………945

尾張の煙火／大足の煙火

第十章 口承文芸

第一節 伝承の実態……………950

調査資料／昔話の呼称と形式／伝承事情

第二節 昔話

一 動物昔話

十二支の由来／婆さ汁／古屋の漏り／雀と燕／かわずの食べ物

二 本格昔話

鶴女房／ボタモチはカエル／福わらと福むしろ／化道ぐも／馬糞団子／狐退治の失敗

三 笑話

高根山の蛙／嬬見せ所／旅学問／ほれ葉／和尚と小僧

第三節 伝説

一 木の部

片葉の芦／逆さ槓／天然痘除けの楠／城之越の大掠／かやの木弘法／捻り木の柳

二 石・岩の部

猪子石／椀貸し岩／七つ石／唸り石／雷岩

三 水の部

笠取り沼／子取り池／やろか水／機織池／弘法硯水

四 塚の部

白鳥塚／小袖塚／磨墨塚／檜の木塚／六部塚

五 坂・峠・山の部

金の矮鶏の里／比丘尼谷／山の背比べ／晴明屋敷／姥撻谷

六 祠堂の部

犬御堂／新五右エ門屋敷／妻の神／馬場の抱き地藏／お釜地藏尊

989 985 983 979 976 973 965 958 953

話者・協力者一覧

愛知県史編さん関係者名簿

執筆分担

あながき

写真・図版・表一覧

参考文献・資料一覧

索引